

青森県深浦町（深浦町創業促進協議会）

地域資源の複合活用で地域を変える！
 ～地域 6 次産業化と健康・自然・食の融合による雇用創出プロジェクト～



世界自然遺産白神山地を望む

■ 事業概要

深浦町は、青森県西南部に位置し、西は日本海に面し、南は秋田県に接している。また、南東部は世界自然遺産白神山地に連なり、海岸近くまで山岳が迫っている。町の人口は約 9,500 人、高齢化比率は 38.65%と少子高齢化が進んでいる。基幹産業は農業と漁業だが近年は米価や魚価の低下に加え、担い手不足の影響により低迷が続く。本事業を活用し、第 1 次産業と観光産業を融合させた地域振興に資するべく、地域における中核的人材の育成や地域農水産物を活用したモデル商品の開発を進め、雇用機会の拡大を図りたいと考えている。

1 地域の特徴及び重点分野

地域の特徴

人口（H22 国調）	H12 11,799 人	H17 10,910 人	H22 9,693 人
労働力人口（H22 国調）	H12 5,692 人	H17 5,124 人	H22 4,486 人
産業構成（就業者数）	1 次産業	2 次産業	3 次産業
H22 (4,076 人)	1,092 人	858 人	2,126 人
産業振興において重点的に取り組んでいる分野	農業・漁業振興と一次産品ブランド化の推進、津軽国定公園十二湖を拠点とした健康増進型観光の推進、地域農水産物を活用した加工品づくりの推進。		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 1 次産業の活性化、地域 6 次産業化 ● 健康増進型観光の展開 ● 実現事業での事業推進を、実践型事業でさらに展開 ● 6 次産業化の推進基盤の構築が進む 		

ポイント

2 事業開始に至った経緯とねらい

人口の減少や少子高齢化の進行に伴う後継者不足、米価・魚価の低下による第 1 次産業の低迷に加え、公共事業削減や誘致企業の撤退により、町経済全体の活力が失われつつある。

このような厳しい状況を好転させるべく、町は 2 つの重点施策を展開している。一つは、第 1 次産業従事者の所得向上と雇用創出に向けて、地域で生産されたものを地域で加工し地域内外に販売する「地域 6 次産業化」に向けた取り組みである。もう一つは、森林の持つ癒し効果と地域農水産物を活用した「健康増進型観光」への取り組みである。観光及び食品加工分野における人材育成をとおして新たな付加価値の創造と雇用創出を目指す。

3 事業内容の特徴とその効果

パッケージ事業（平成 20 年度-22 年度）

地域資源を活用した産業振興策として、第 1 次産業及び観光産業における起業又は就業に結びつけることを目的に、専門性の高い業種別スキルアップ研修を実施した。

■ 人材育成メニュー

白神山地ガイド育成セミナー

ガイドの基本やトレッキングルールなどを学んだ。白神山地の麓十二湖地域に生息する植物や鳥をテーマとした実地研修を行うことでスキルアップにつながった。

食品加工エキスパート事業

地域資源を活用した加工品づくりに不可欠な保存方法、品質・衛生管理の知識習得や加工実習を行い、自ら加工品づくりを行えるよう実践的な研修を実施した。



白神山地ガイド育成セミナーの様子（左：実地・右：座学）

実現事業（平成 21 年度-23 年度）

商品開発にあたっては、一定の期間保存が可能となるよう専門的な品質・衛生管理を徹底させ、そのノウハウを町内の宿泊施設や飲食店へ広く提供することで、地産地消による地域活性化の促進を目指した。

■地域ブランド商品（加工品）開発事業

豊富な地域資源を活用した加工品を開発し、農水産物の一次加工や最終商品の開発を行った。

■新たな地域料理開発事業

これまでの郷土料理に加え、食の多様化に対応した新たな地域料理を開発し、地域内に広く提供することで地産地消と観光産業の振興を図った。



加工実習の様子



販路開拓のための商談会参加の様子

実践型事業（平成 24 年度～）

深浦町が重点分野と掲げている「地域6次産業化」と「健康増進型観光」の取り組みを強化すべく、各種セミナー及び実践メニューを実施している。

雇用拡大メニューにおいては、地域6次産業化及び森林セラピーをテーマとした総合的なセミナーを、人材育成メニューでは、雇用拡大や就業機会の増大に結びつけるための実践的なセミナーをそれぞれ実施し、重点分野における中核的人材の育成に取り組んでいる。

また、就職促進メニューにおいては、深浦町創業促進協議会主催のセミナー活動などの情報提供を行うべく、情報発信ホームページを運営し、就業機会の拡大を図っている。



加工の様子



十二湖の紅葉（森林セラピー®基地）

4 事業成果（事業指標）

アウトプット指標（パッケージ事業）

(人) (%)

	H20			H21			H22		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
雇用拡大	4	5	125.0	4	4	100.0	2	3	150.0
人材育成	51	79	154.9	81	123	151.9	81	138	170.4

アウトカム指標（パッケージ事業）

(人) (%)

	H20			H21			H22		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
就職者数	12	13	108.3	19	19	100.0	22	22	100.0

●事業指標（実現事業）：従事する労働者数人 4人（うち地域求職者数人 3人）

アウトプット指標（実践型地域雇用創造事業）(人) (%)

	H24		
	計画	実績	達成率
雇用拡大	25	32	128.0
人材育成	66	72	109.1

アウトカム指標（実践型地域雇用創造事業）(人) (%)

	H24		
	計画	実績	達成率
就職者数	25	25	100.0



平成 24 年度開催セミナーの様子

5 事業成果（その他波及的効果）

パッケージ事業

観光従事者キャリアアップセミナーや白神山地ガイド育成セミナーを実施したことで、観光地としての受入態勢の重要性を再認識するとともに、自然保護・保全への意識向上に結び付いた。また、テキストとして作成した「自然編」「歴史編」の活用により質の高いガイド活動が展開されている。

食品加工エキスパート事業では、地域農水産物を活用した商品開発が活発化され加工技術習得の効果が表れている。



食品加工エキスパート養成育成事業（特産品セミナー）の様子



白神山地ガイド育成セミナーの様子（実地）

実現事業

農水産物の付加価値を高めるべく、地域内で生産、加工、販売の各分野を役割分担して連携する仕組みである「地域6次産業化」の構築に向けた機運が高まっている。本事業に伴い、地域資源の洗い出しを行ったことで、未利用資源が多く存在することがわかり、これらを活用した新たな加工品づくりが進んでいる。さらに、地域農水産物の通年活用を可能とする一次加工の重要性が浸透し、地域事業者もこれらを活用することで新たな商品開発への気運が高まっている。



実現事業で開発した商品（地域の農水産物を活かした加工品）

実践型事業

人材育成メニューでは、「地域6次産業化」をテーマとした各セミナーを開催し、地域資源を活用した加工調理実習を行っている。

実践メニューでは、地域農水産物を利用した加工品や地域料理開発などを実施、併せて、農産物の試験栽培や開発商品の販路拡大のため、市場調査に取り組んでいる。

健康増進型観光の柱である森林セラピー活用事業は、健康ツーリズム商品検証のため、モデルコース開発や旅行会社を招へいしたモニターツアーの実施を予定している。



セミナーの様子

6 事業終了後の取組と今後の方向性

町の基幹産業である第1次産業において、漁獲金額及び農業産出額が減少傾向にあることから、実現事業により地域農水産物の付加価値向上による所得増を図るべく加工品開発を進めてきた。町はこの成果を継続して地域に波及させるため、深浦町農水産物加工場を建設、平成24年7月に操業を開始した。

今後は、地域6次産業化の推進母体として関連産業の活性化を図り雇用の創出につなげていく。また、観光客の減少に歯止めをかけるべく、深浦町十二湖森林セラピー®基地を活用し、これまでの体験型観光から健康増進型観光に旅行形態を発展させたい。今後は、森林浴や温泉浴、カロリー計算のされた宿料理の提供など健康・自然・食が融合した健康ビジネスを創出することで雇用の創出・拡大を目指す。



深浦町農水産物加工場

■事業（取組）の流れ

地域の課題・取組の背景

- ・人口減少、少子高齢化の進行、第1次産業後継者不足
- ・米価・魚価の低下、漁獲金額及び農業産出額の減少

パッケージ・実現事業の取組・成果

- 人材育成
 - ・観光及び食品加工分野における人材育成
 - ・地域農水産物の加工品開発
- 6次産業化の推進基盤の構築
 - ・各種商品開発
 - ・深浦町農水産物加工場整備
 - ・森林セラピー基地の認定への取組

今後の流れ（事業終了後の展開）

- 中核的人材の育成（これまでの人材育成に加えて）
 - ・地域6次産業化人材（加工・料理・森林セラピー等）
- 実現事業成果を展開して
 - ・農産物試験栽培
 - ・商品開発販路拡大（市場調査実施）
 - ・森林セラピー事業化（商品検証のためのモニターツアー実施予定）

実践型地域雇用創造事業 平成24年度採択地域

地域資源の複合活用で地域を変える！～地域6次産業化と健康・自然・食の融合による雇用創出プロジェクト～【青森県^{ふかうらまち}深浦町】

深浦町は、青森県西南部に位置し、水稻やトマト栽培、漁業といった第一次産業を基幹産業とした地域である。当該地域は、東日本大震災の影響を受けた企業倒産や観光産業全体の低迷により厳しい経済状況となっている。こうした課題に対応するため、第一次産業の活性化に向けた地域6次産業化や健康増進型観光に取り組んでおり、農水産物の付加価値向上・事業化等の知識を有する人材を育成するセミナー、森林セラピスト・温泉・アロマセラピストを育成するセミナー等を実施することにより、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数：95人（26年度までの累計）
- ・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：5名

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー（事業主向け）
 - ・事業主を対象に地域6次産業化の手法等を習得するセミナー
 - ・事業主を対象に森林セラピーの事業化の手法等を習得するセミナー 等
- 人材育成メニュー（求職者向け）
 - ・農水産物の付加価値向上方策、販売チャンネルの構築、事業化の方法等を習得するセミナー
 - ・森林浴に関する知識を習得するセミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・地域求職者等への各種セミナー等情報の提供
- 雇用創出実践メニュー
 - ・健康野菜の深浦町産チシャトウをはじめとした農水産物を活用した加工品等の開発等を行う「地域6次産業化実践事業」
 - ・森林セラピー基地を活用した健康ツーリズム商品の開発・販路拡大等を行う「森林セラピー基地活用事業」

人口：10,719人
（平成20年3月31日現在）



地域雇用創造実現事業 平成21年度採択地域

にいつがるぐん ふかうらまち

地域資源を活用した地域ブランド商品(加工品)と新たな地域料理の開発事業【青森県西津軽郡深浦町】

深浦町は、青森県の最西部に位置し、世界自然遺産である白神山地や十二湖等の人気の高い観光スポットを活かした観光の振興等に取り組むなか、パッケージ事業において、観光分野及び食品加工分野の人材育成を実施している。こうした人材を活用し、地域の農水産物を活かした特産加工品及び地域料理を開発し、開発商品に関する技術を地域の事業者を提供する事業等を実施することにより、観光産業及び加工産業の活性化を図り、雇用機会の拡大を目指す。

○ 事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数:3人

【主な事業内容】

- 地域資源を活用した地域ブランド商品の開発
 - ・ 地域資源を活用した一次加工品の開発
 - ・ 一次加工品を活用した地域ブランド商品の開発
 - ・ 地域内の観光施設と連携した開発商品の消費者テスト
 - ・ 販路開拓のための商談会
 - ・ 地域加工事業者等への加工技術説明会
- 地域資源を活用した新たな地域料理開発事業
 - ・ 伝統料理のデータベース作成
 - ・ 料理メニュー開発計画書の作成
 - ・ レシピ開発、サンプル料理の試作
 - ・ 消費者テスト
 - ・ 旅館、ホテル、飲食店への新たな地域料理の講習会



地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業) 平成20年度採択地域

白神山地と日本海の豊かな恵を活用した産業振興による雇用の創出【青森県^{ふかうらまち}深浦町】

深浦町は青森県南西部に位置し、日本海と白神山地に囲まれた農林漁業を基幹産業とする町である。平成5年に白神山地が世界遺産に登録されたこと、JR五能線にリゾート列車が運行されたことから観光客が大幅に増加している。このような状況を好機とし、観光業を支える中核的人材の育成、ホスピタリティ研修を行い、観光振興の取組を一層促進する。また、町のもう一つの基幹産業である農林漁業について、生産から加工までの全ての工程において、衛生・安全管理ができる人材を育成するとともに、新商品開発等の研修を行い、食品加工分野の振興を図る。

・雇用創出数 53人(22年度までの累計)

青森県



世界遺産に登録された白神山地